

KUMAGAYA

市報くまがや

12

わたしが暮らす、
かかわる
このまち、
熊谷



© 熊谷市

2023.DEC.

Vol.219

市が行う催しについて、手話通訳が必要な方は、各担当課にお問い合わせください。

「ウェルビーイング」をキーワードに、「熊谷」に暮らす・かかわるの方の声をご紹介します。皆さんは、どんなときに「ウェルビーイング」を感じますか？一緒に考えてみましょう！

わたしが暮らす、 かかわる このまち、熊谷

ウェルビーイングをかんがえる。



今回は、「ウェルビーイング」をキーワードに、「熊谷」に暮らす・かかわる方の実際の声をご紹介します。熊谷での暮らし、かかわりの中で、皆さんはどんなときに「ウェルビーイング」を感じているのでしょうか？

今回の特集をきっかけに、自分自身の「ウェルビーイング」について、考えてみませんか。

◆企画課 TEL 内線2115

ウェルビーイングって なんだろう？

近年注目されている「ウェルビーイング」。日本WHO協会によると、「身体的・精神的・社会的に良好な状態にあること」を指します。「心豊かな暮らし」とも訳され、健康だけでなく、精神的にも、社会的にも満たされた状態だとされています。

現在、時代の変化とともに個人のライフスタイルが多様化しています。また、人口減少に伴い、社会課題も多様化しました。そんな中で、自分が暮らす・かかわるまちでの、自身が「ウェル

ビーイング」を感じる場面を想像することは、自身の価値観を認識し、これからの暮らし・生き方をより豊かにしていくことにつながります。

市では、今年7月に発表した「熊谷スマートシティ宣言」のもと、デジタルと人の力で社会を前に進めていき、デジタル化を通じて、熊谷で暮らす・かかわる皆さんが、「ウェルビーイング」を感じる、「住み続けたいまち」となるよう、様々な取組を進めていきます。



熊谷スマート
シティ宣言



市ホームページ

「熊谷」は どんなまち？ アンケートを 実施しました

熊谷で暮らす・かわる皆さんは「熊谷」にどんなイメージを抱いているのでしょうか？ホームページやメルくま、SNSを通じてアンケートを実施しました。結果の詳細はホームページにも掲載しています。



市ホームページ

災害が少なく
住みやすいまち
かな！



熊谷のイメージ

1位 スポーツのまち

ラグビーリーグワン強豪「埼玉パナソニックワイルドナイツ」を始め、4つのスポーツチームが本市を拠点に活躍し、ホーム戦にはたくさんのファンの方が応援に訪れます。

また、ラグビーワールドカップ2019開催会場の一つにもなった「熊谷スポーツ文化公園」を始め、様々なスポーツに対応できる施設も充実しています。

スポーツをする・応援する・協力する環境に恵まれた熊谷市です！

2位 さくらのまち

3位 交通の便がよいまち
(アクセスがよい)

- 4位 自然が豊かなまち
- 5位 文化・伝統のまち
- 6位 農業が盛んなまち
- 7位 商業が盛んなまち
- 8位 子育てしやすいまち
- 9位 スマートシティ



RWC2019、熊谷でみんなで見ました！

熊谷の魅力

1位 熊谷うちわ祭

各町区 12 台の山車・屋台が熊谷囃子と共に市街地を巡行する様子は、その絢爛豪華さから「関東一の祇園」と称されています。

3日間行われる祭のクライマックスでは、あちらこちらの街角で曳っ合せ叩き合いが繰り広げられながら、山車・屋台がお祭り広場に集結します。ライトアップされた山車・屋台、熊谷囃子の音色、人々の熱気。訪れた人誰をも魅了する、熊谷が誇る祭りです！

2位 ラグビー

3位 熊谷桜堤

- 4位 妻沼聖天山
- 5位 五家宝
- 6位 雪くま
- 7位 いなり寿司
- 8位 グライダー
- 9位 スポーツ
- 10位 荻野吟子
- 11位 星溪園



熊谷市の取組

まちの豊かさ

「暮らす人・かかわる人の
「幸せ」を考える

市では、市民の皆さんの「地域幸福度(ウェルビーイング)指標」の数値を向上させる施策を考えるため、「市民の皆さんが思い描く5年後の熊谷市」をテーマに、20代から40代の若年層を対象にしたワークショップを開催しました。

市民の皆さんから事前にいただいたウェルビーイングに関するアンケートをもとに、幸福度を高めるためのまちづくりについて話し合い、5年後の熊谷市の目指す姿を描きました。

今後、アンケートデータや今回のワークショップで出された意見などをもとに検討を重ね、市民の皆さんの「暮らしやすさ」と「幸福感」の向上を目指していきます。



うどんは外せない！
個人店が多く、
おいしいうどん屋さんが
たくさんある。

車を持っていなくても
市内の色々な場所に行ける
ようになるといいな

商業施設が
もっと充実して
いたらうれしい！

籠原駅は
始発電車があって、
東京まで座って
行けるのがいいね！



熊谷に暮らす・かかわる方にお聞きしました

#熊谷のラグビー とわたし

「ラグビー」がきっかけで熊谷に移住した
たどめ 田留 さん一家



げんたろう 源太郎 さん

たかこ 孝子 さん

つぐのすけ 継ノ介 さん

ながと 長門 さん

そらや 宗谷 さん

しんきち 晋吉 さん

晋吉さん もともと住んでいた場所はいわゆるベッドタウンで、子どもたちが自由に遊べる場所がなかなかなく、これではいけないと移住に踏み切ることになった。移住先の決め手は「ラグビー」でした。子どもたちが中学に入ってもラグビーを続けられるよう、公立校でもラグビー部があり、ラグビーワールドカップでまちの機運も高まっていた熊谷市に決めました。

今では、子どもたちは時間があるとボールを持って遊びに出かけています。なかなか家に帰ってこないほどです(笑) のびのび遊ぶ子どもたちを見て、熊谷に来て良かったと思いたいと思います。

源太郎さん 熊谷に来なかったらラグビーは続けていませんでした。それに、自分のまわりで目標としているワールドナイツが活躍していることも、すごく刺激になります。

長門さん まちの色々な場所でラグビー熱を感じられるところが楽しいです。あと、選手に会えるところが！この前中央公園でラグビーしていたら、ワイルドナイツの選手がラグビーを教えてくださいました！

継ノ介さん ラグビー以外にも、市の科学教室や自然観察会などのイベントがあって、興味があるものにすぐ飛び込めるのもうれしいです！

宗谷さん キャンプができる自然豊かな場所にも、好きな博物館や美術館がある上野にも行きやすいのもいいと思います。

晋吉さん きっかけはラグビーですが、熊谷に来て本当によかった。地域の皆さんに助けられて子育てをしているので、いつか恩返ししたいと思います。

地元、妻沼聖天山の境内に自分のお店を開いてから約2年がたちます。毎朝開店前には「聖天様」にご挨拶に行っています。

私にとって「聖天様」は、「特別な存在」というよりも「くらしの一部」です。七五三、お祭り、放課後に友達と集まったこと、授業で写生会をしたこと、記憶を思い返すといつも聖天様があります。

きっと、地域の皆さんにとっても同じで、お店では毎日聖天様にいらっしゃる方を見かけますし、放課後になると子どもどもたちが聖天様に集まってきます。聖天様に行けば誰かがいて、一緒に遊んだり、困ったことがあったら助けてもらったりする。聖天様を中心に、そうやって人のつながりが広がっていくのはこの地域だからこそですよね。

私はずっと「食」に興味があり、熊谷農業高校で食品製造や栄養学などを学んだ後、県内外の色々なお店で6年ほど製菓修行をしました。また、

「料理の引き算」を学ぶために日本料理屋さんで修行したこともあり。それから地元に戻ってお店を開いた時、地域の皆さんから「地域を活気づけてくれてありがとう」と声をかけていただきました。開店してからも「おいしかった」「誕生日ケーキはこつて決めてるのよ」と、声をかけていただくことが多いです。そういった声を聞くと「ここにはあったかい人が多いんだな」と私の胸も温かくなります。

これからも、そんな地元で、この聖天様のそばで、自分をつくるお菓子をたくさんの人に届けたいです。



境内にお店を構える
たかはし 高橋 さん

#妻沼聖天山 とわたし

私の熊谷駅での勤務は2年目。現在は主に新幹線ホームで仕事をしています。

熊谷駅には、ビジネス目的の方、旅行や帰省で来られた方、新幹線を見にくる親子連れの方、鉄道写真を撮りにいらっしゃる方、ラグビーなどのスポーツ観戦に来られるファンの方々など、本当に様々なお客さまが訪れます。

こんなにもお客さまの層が多様なのは、新幹線のほかにも在来線、イベント列車、秩父鉄道への接続など、利用できる交通手段が豊富な熊谷駅ならではの魅力だと思います。それに、熊谷駅は新幹線に乗り慣れているお客さまが多いと感じています。待機時の整列など、ご理解いただけていることは大変ありがたいです。

実は、異動するまで熊谷駅に来たことがありませんでした。「天気予報がよく聞く地名」くらいのイメージでしたが、「ラグビー」への関心の高さには驚かされました。桜の時期や試合の日には駅構内があふれるほどの方が熊谷を訪れます。私も仕事終わりに熊谷桜堤

に行きました。菜の花と桜がずっと回って来で連なっている景色は圧巻でした。そういった地域の魅力を発信し、熊谷を訪れてもらえるよう、私たち熊谷駅社員も階段アートやフラッグ装飾、スタンプラリー企画など、様々な取組を進めています。

私がこの会社で働きたいと思ったのも、「地域と関わる仕事がしたい」という思いがあったから。これからも、地域の玄関口である熊谷駅だからこそできることを考えながら、地域の皆さんと一緒に盛り上げていけたらと思っています。

交通の要衝 とわたし

JR 熊谷駅で働く あかし 明石 さん

市民の皆さんと考える5年後の熊谷

ワークショップを開催しました。

学生、自営業の方、子育て中の方など、様々な立場から、議論を重ねました。

班によって注目するテーマは様々でしたが、「自分が暮らす・かかわるまちを、自分たちでよい良いものにした」という思いは共通するものでした。

市では、今後も市民の皆さんの意見をお聞きし、熊谷市での暮らしがより「ウェルビーイング」なものになり、住み続けたいまちとなるよう、施策の検討を重ねます。

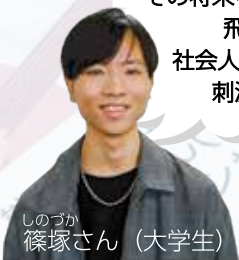


グループA
① 10/18 (水)
② 10/30 (月)



グループB
① 10/21 (土)
② 11/11 (土)

地元熊谷が好きで、その将来を自分でも考えたくて、飛び込みました。社会人の皆さんの考え方に刺激を受けました。



しのづか 篠塚さん (大学生)

本業のほかに力を入れるなら地元のために何かしたいと思い参加しました。色々な視点からの意見が出て、考えが深まりました。



すずき 鈴木さん (会社員)

参加者の皆さんの感想

まちを愛し、地域を愛し、人を愛する心をめざして

12月4日～10日は「人権週間」「人権尊重社会をめざす県民運動強調週間」、12月10日～16日は「北朝鮮人権侵害問題啓発週間」です。これらの週間を機に人権問題への認識を深めましょう。人権ポスター、標語の入賞作品、保育所（中条、箱田、市田）の人権啓発作品の展示を12月4日（月）13時～8日（金）12時まで、市役所本庁舎1階ホール北側で行います。◆人権政策課 ☎内線 356 ◆社会教育課 ☎内線 388



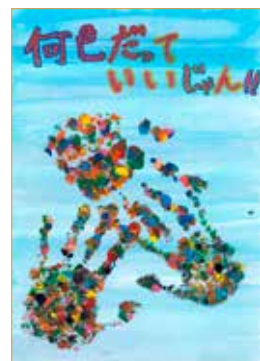
石原小学校 6年
金井 優奈さん



玉井小学校 6年
森田 夢叶さん



三尻小学校 6年
(匿名希望)



長井小学校 6年
金子 太郎さん

人権ポスター



妻沼小学校 6年
田村 実桜花さん



太田小学校 6年
藤野 春耶さん



市田小学校 6年
浅見 美友さん

人権標語

いいんだよ
人たちがって
当たり前
成田皇宮小学校 5年 富井 孝太さん

ありがとう
心をつなぐ
合言葉
新堀小学校 5年 梅沢 シエンカさん

比べない
一人一人が
主役だよ
籠原小学校 5年 佐藤 海さん

気づこうよ
ちがいがあんだ
ぼくたちは
三尻小学校 5年 本間 蒼脩さん

咲かせよう
個性の花で
彩る未来
玉井小学校 5年 坂上 柑夏さん

思いやり
カバンにつめて
さあ登校
大幡小学校 5年 宮城 叶柳さん

ほかの子と
ちがっていいね
きみの「好き」
熊谷東小学校 5年 仁木 絢香さん

ハートフルセミナー（人権問題研修会・指導者養成講座）

とき	内容	講師
1/23 (火)	暮らしの中の人権感覚	熊谷市人権教育推進協議会 会長 須藤一郎氏
1/30 (火)	未来に「差別」は残さない 同和問題を知らうとすること	県人権・男女共同参画課 持田倫武氏
2/11 (日・祝)	言葉の責任 ネット被害者・加害者にならないために	タレント スマイリーキクチ氏

時間 いずれも13時30分から15時（受付開始12時30分）

ところ 江南総合文化会館「ピピア」

定員 各700人（先着順）手話通訳あり

申込み 郵送またはFAXで下記へ。（1回だけの申込みも可）

◆人権政策課 ☎内線 356 ☎048-525-9222

◆社会教育課 ☎内線 388 ☎048-525-9330

文化功労者の表彰

熊谷市教育委員会表彰規程に基づき、熊谷市文化功労者の表彰式が大里生涯学習センター「あすねつと」で行われ、次の方が表彰されました。

◆社会教育課 ☎内線 394



おの 実氏
(78歳)

氏は、長年にわたり熊谷市のテニス教室の指導やテニス大会の企画運営に熱心に取り組み、テニス競技を普及、発展させ、市民のスポーツへの関心を大いに高められました。

昭和49年から開始された早起きテニス教室において、大勢の参加者を得てテニスの普及に大きく貢献されるとともに、熊谷市テニス協会の要職を歴任し、ナイターテニス教室やキッズテニス教室を開催し、現在も指導者として幅広い年齢層にテニスの楽しさを教え続けておられます。指導者の育成では、プロのテニスプレーヤーやコーチを招聘して講習会を開催し、地域指導者の技術や指導方法のレベルアップを図りました。

熊谷さくらマラソン大会には、競技役員として第1回から運営に携わり、毎回改善を重ね、全国ランニング大会百撰に選ばれる大会にまで成長させることに寄与されました。また、総務報道委員長として、ドクターランナーの導入などの安全面強化やきめ細やかな報道などに尽力し、大会の発展に貢献されました。

さらに、公益財団法人熊谷市スポーツ協会常務理事施設専門委員長として、協会管理施設を視察、点検して柔道場周囲安全マットの設置の進言など、安全な施設の維持向上に努められました。

このように、スポーツの振興、発展に尽力し、市民の健康や生きがい、豊かさを実感できる社会の構築に寄与された功績は誠に顕著であります。



しばや ともゆき 氏
(73歳)

氏は、平成3年8月に熊谷市大原にしぶや医院を開設され、長年臨床医として活躍された小児科を中心に地域医療の維持発展に貢献されています。特に、平成20年からは熊谷市小児科医会会長として、18名の小児科医を統率し、地域における小児疾患の診療やワクチン接種、健診など小児医療全般の推進を主導されています。

また、平成4年4月から31年余りの長きにわたり、市内小学校の校医として児童の健全な成長と健康の維持増進に尽力されるとともに、教職員への指導を通じて安全で衛生的な教育環境の整備に貢献されています。

さらに、平成21年5月まで熊谷市学校保健会の会長を務められるなど会の要職を歴任し、小児科医や熊谷市医師会役員としての豊富な知見を基に、学校医をはじめ学校歯科医、学校薬剤師、学校長、保健主事などの学校保健関係者と連携を図り、学校保健の充実と普及発展に寄与されました。現在も、顧問として後進の指導・育成に当たっておられます。

また、平成10年4月から12年にわたり一般社団法人熊谷市医師会の理事として尽力され、学童検診委員会や母子保健検診委員会、予防接種委員会などの担当理事として、学童の心臓検診や乳児健診、予防接種、小児生活習慣病予防健診の実施などに当たり、会を代表して熊谷市との連携を図り、事業化とその円滑な運営に努められました。

このように、児童・生徒と地域住民の健康増進のため、本市の医療、保健の充実と発展に大きく貢献された功績は、誠に顕著であります。



すがや ひろゆき 氏
(80歳)

氏は、県立高等学校や県教育局などにおいて高等学校教育に尽力する傍ら、一貫して古墳文化を中心とした考古学による古代の歴史研究に情熱を傾けてきました。

熊谷市文化財保護審議会委員を昭和48年4月から通算38年余りの長きにわたり務められ、考古学研究を主軸にした深い知見を活かし、本市文化財の保存と活用に関する重要事項について調査、審議を行った上で、的確な意見などを活発に提言し、学術的・歴史的に価値の高い歴史資料の指定など、本市の歴史や文化の語り部ともいえる文化財の保護に尽力されています。同審議会の会長に就任してからは、会の運営はもとより、事務局に対しても確かな指導力を発揮し助言などを行い、本市の文化財保護の推進に大きく貢献されました。また、現在埼玉県文化財保護協会会長も務めておられます。

平成30年度からは、市立熊谷図書館各種講座・子ども歴史教室の講師を務められ、熊谷の歴史を彩る史跡、文化財、人物について小学校高学年の児童などを対象に講義を行い、子供たちにも分かりやすい歴史教育に力を尽くされています。令和4年3月には、この講義の集大成ともいえる『通史でたどる熊谷の歴史』を刊行し、多くの市民へ、いかに分かりやすく本市の歴史を伝えたいか、常に苦心されておられます。

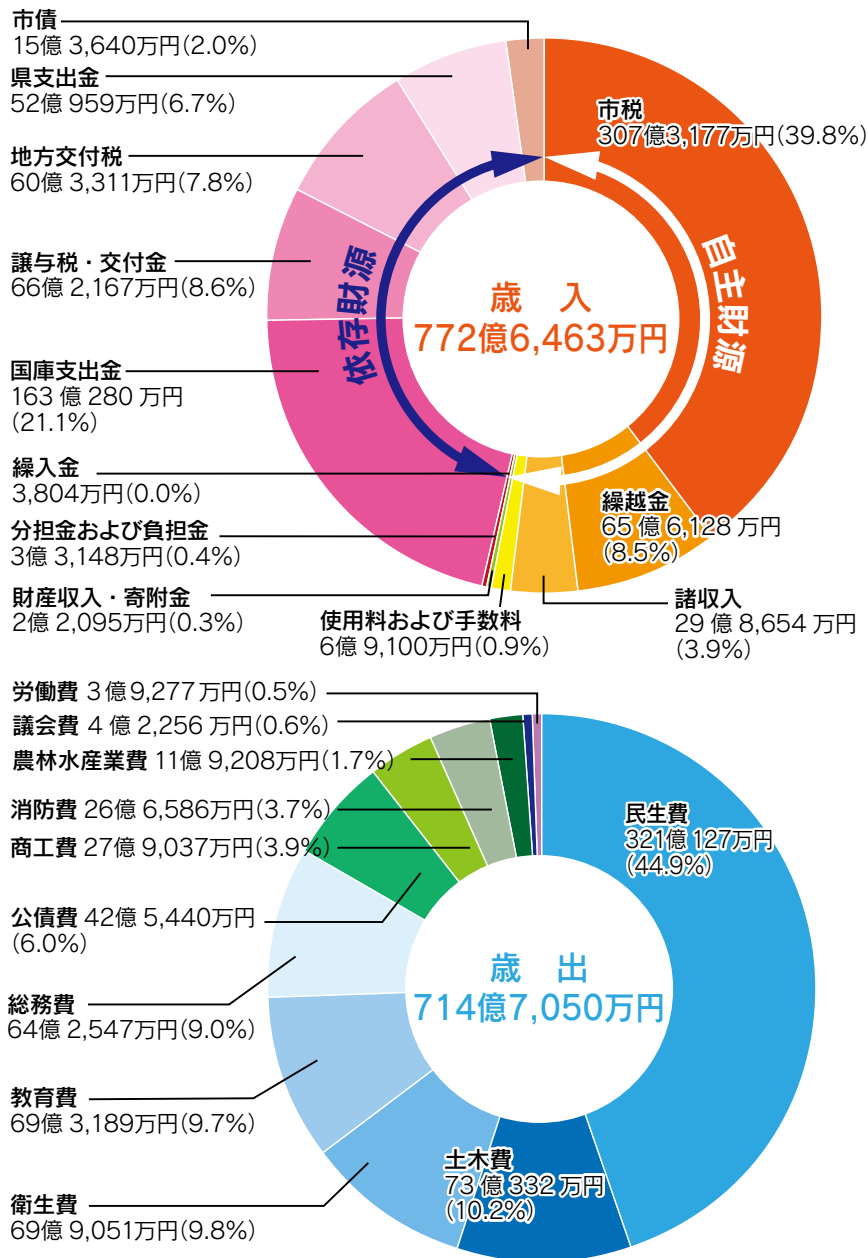
このように、本市の豊かで魅力ある歴史や文化の普及、保護意識の醸成や向上に大きく貢献し、その功績は誠に顕著であります。

令和4年度決算をお知らせします

令和4年度の一般会計の決算は、前年度と比べて歳入・歳出ともに減少しました。これは主に、令和3年度に実施した国庫補助事業である子育て世帯や住民税非課税世帯への臨時特別給付金給付事業の減少によるものです。

今後も、社会経済情勢の変化に対応しつつ、予算の適正かつ効率的な執行に努め、自主財源の確保などを推進し、市民の皆様のご要望にお応えできる盤石な財政基盤を確立してまいります。

◆財政課 ☎内線 241



一般会計の内訳

一般会計	決算額
歳入①	772億6,463万円
歳出②	714億7,050万円
歳入歳出差引額①-②=③	57億9,413万円
翌年度へ繰り越すべき財源④	7億1,053万円
実質収支額③-④	50億8,360万円

特別会計の決算

会計区分	歳入決算額	歳出決算額	歳入歳出差引残額
国民健康保険	190億1,833万円	190億1,833万円	0
公共用地先行取得	497万円	497万円	0
駐車場事業	1,739万円	1,739万円	0
土地区画整理事業	16億8,335万円	13億2,477万円	3億5,858万円
農業集落排水事業	4億6,821万円	4億1,233万円	5,588万円
後期高齢者医療	26億9,348万円	26億6,544万円	2,804万円

歳出額を市民1人あたりに換算すると37万1,343円が使われました



※令和5年3月末日の人口192,465人で計算

令和4年度の主なお金の使いみち 歳出（一般会計）の主な事業を紹介します。

民生費	
生活保護事業	40億9,971万円
障害者自立支援給付事業	38億7,852万円

総務費	
武道館大規模修繕事業	2億1,728万円
総合交通体系整備促進事業	1億4,725万円

土木費	
道路維持経費	6億 35万円
道路整備事業（繰越明許分含む）	4億5,186万円

教育費	
小学校・中学校トイレ整備事業（繰越明許分含む）	6億8,876万円
小学校・中学校校舎大規模改造事業（繰越明許分含む）	4億8,545万円

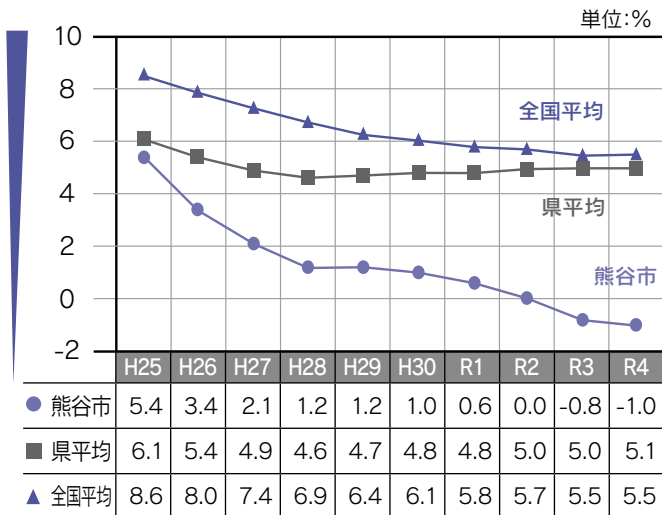
健全な財政運営を行っています～熊谷市の財政状況～

健全で持続可能な財政状況を継続するためには、市の借金である市債に過度に頼ることのない、身の丈にあった財政運営が大切です。今回は、市の財政状況の健全度を診断する健全化判断比率等をお知らせします。

◆財政課 ☎内線 240

実質公債費比率の推移

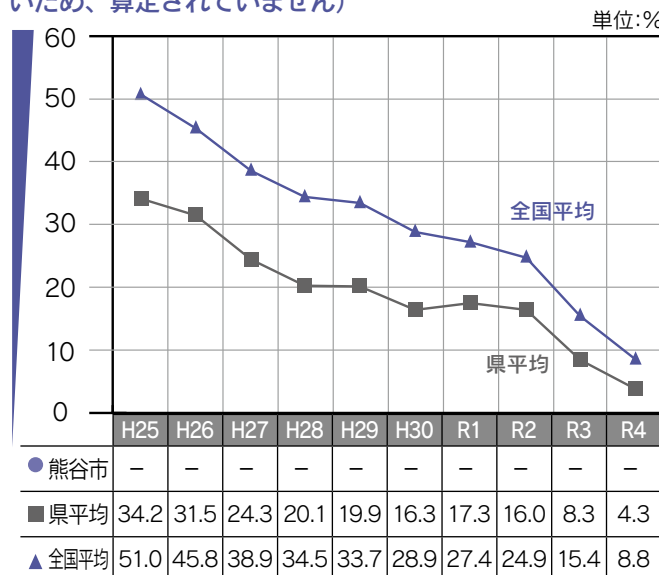
（この数値が大きいほど、返済の資金繰りが厳しい）



※早期健全化基準：25.0% 財政再生基準：35.0%
 ※R4の県平均・全国平均は速報値であり、数値が変更になる場合があります。

将来負担比率の推移

（本市は、将来負担額に対して充当できる金額の方が大きいため、算定されていません）



※早期健全化基準：350.0%

実質赤字比率・連結実質赤字比率・資金不足比率

それぞれの対象の範囲が赤字だった場合に算定される指標です。本市では、黒字（または資金不足なし）が続いているため比率は算定されていません。

現在の市の財政状況は、経費の削減や市債残高の削減などの効果により、将来世代への負担が少ない健全な状態であるといえます。しかし、人口減少社会を迎える中、社会保障費の増大や公共施設の老朽化対策を始めとした様々な課題を抱えており、今後の市の財政を取り巻く状況は、大変厳しくなることが予想されます。こうした中でも、市の財政のバランスを崩すことなく、市民の皆さんが安心して生活できるよう、引き続き健全な財政運営に努めていきます。

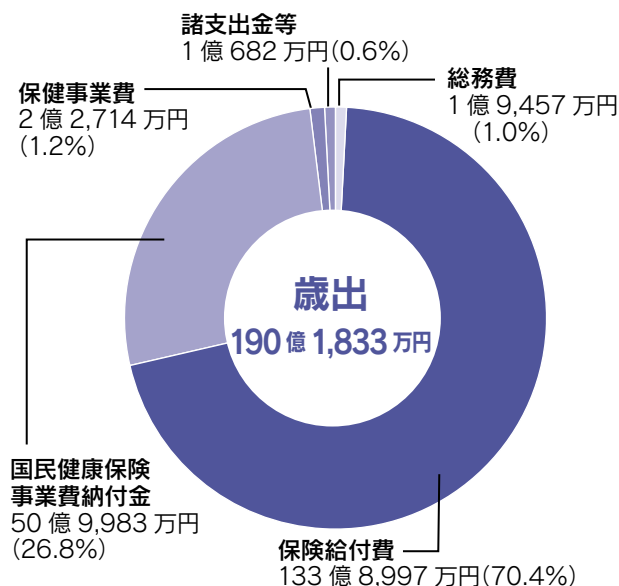
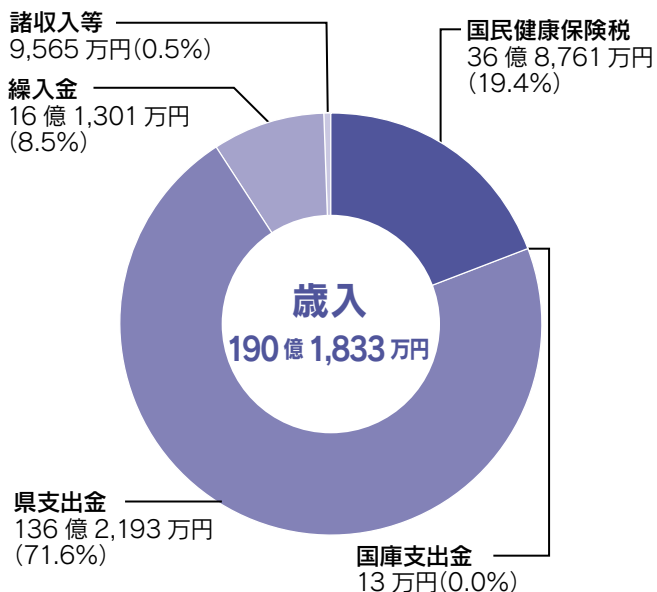
※健全化判断比率などについての詳しい内容は、市ホームページでも公表しています。



市ホームページ

国民健康保険特別会計決算をお知らせします

令和4年度国民健康保険特別会計決算の内容についてお知らせします。◆保険年金課 ☎内線 276



市税の納付はお済みですか？

行政サービスは、皆様の納税に支えられています。

納付がお済みでない方は、お早めにご納付ください。

納付が困難な事情がある場合は、必ず納税課までご相談ください。◆納税課 ☎内線 259、261

納期限	固定資産税・都市計画税	軽自動車税 (種別割)	市民税・県民税 (普通徴収)	国民健康保険税
超過	1期(5/31) 2期(7/31)	全期(5/31)	1期(6/30) 2期(8/31) 3期(10/31)	1期(7/31)、2期(8/31)、 3期(10/2)、4期(10/31)、 5期(11/30)
今月	3期(12/25)	—	—	6期(12/25)

病児・病後児保育、送迎病児保育をご利用ください

「病児・病後児保育」は、病気または病気回復期にあり、集団保育が困難な市内に住む児童で、保護者の就労などの理由により家庭で保育できない場合に利用することができます。

「送迎病児保育」は、通所している市内の保育所などで児童が体調不良になり、保護者が就労などの理由によりお迎えが困難なときに、病児保育室の看護師などが保育所などに児童を迎えに行き、病児保育室で保護者がお迎えに来るまでお預かりします。



市ホームページ (病児・病後児保育)



市ホームページ (送迎病児保育)

対象 次の①～③を全て満たす方

- ①市内に住む生後6か月から10歳未満の児童 (送迎病児保育は未就学児のみ)
- ②病気または病気回復期の児童
- ③保護者が就労などで保育が難しい場合

費用 1日2,000円 (別途、医師の診療情報提供書・給食費・おやつなどの実費が掛かります)

※利用に際しては事前の登録が必要です。詳しくは、直接施設へお問い合わせください。

実施施設 熊谷生協病院 (☎048-524-3841)、
 筆原のこキッズ保育園 (☎048-531-3901)

◆保育課 ☎内線 538

年末年始「犯罪被害」に遭わないために

「侵入盗」対策

- 在宅時・不在時を問わず、ドアや窓の鍵をきちんとかける。
- 1つのドアや窓に、2つ以上の鍵をつける。
- 窓に防犯フィルムを張る。防犯ガラスにする。

「ひったくりや路上強盗」対策

- 自転車の場合は、前カゴに防犯カバーなどを正しく付ける。
- 人通りの多い明るい道を歩く。人通りの少ない道や深夜は、警戒心を持ち、特に注意する。

「振り込め詐欺・手渡し詐欺」対策

- 在宅時も留守番電話に設定する。
- 家族をかたる詐欺の電話には、一度電話を切った後、家族に直接確認する。
- 「ATMで還付金が戻る」、「あなたは訴訟されている」、「カードを作り替えるので預かる」のキーワードが電話やハガキで出たら、それは全て詐欺！不審に感じたら、家族や警察などに相談する。

- ◆熊谷警察署 ☎048-526-0110
- ◆安心安全課 ☎内線 339

子育て世帯生活支援特別給付金

「ひとり親世帯分」「ひとり親世帯以外分」の申請はお済みですか？

食費などの物価高騰に直面し、その影響を特に受ける低所得の子育て世帯に対する給付金の申請を受け付けています。給付の対象となる方で、申請がお済みでない方は早めに申請してください。

給付額 児童1人当たり一律5万円

申請期限 令和6年2月29日（木）まで

※この給付金は、市報6月号で既にお知らせしたものです。なお、「令和5年3月分児童扶養手当を受給している方」、「令和4年度熊谷市育

て世帯生活支援特別給付金（ひとり親世帯以外の世帯分）を受給している方」には、申請不要で既に給付をしています。

※詳しくは、市ホームページをご確認ください。また、児童手当を受給していて所得申告がお済みでない方は、下記へお問い合わせください。

◆こども課 ☎内線 292



市ホームページ

12月3日～9日は 障害者週間 です ～ともに生き、ともに喜らせるまちづくり～

令和6年4月1日改正「障害者差別解消法」 合理的配慮の提供が義務化されます

この法律は、行政機関や事業者などが障害のある方に対し障害を理由として差別することを禁止しています。今回の改正で、ボランティア団体や個人事業主を含む事業者による障害のある方への「合理的配慮の提供」が義務化されます。

◆障害福祉課 ☎内線 287、291

障害をお知らせする目印「愛のワッペン」

外見では障害があることが分かりづらい知的障害のお子さんのために障害があることを伝え、ご理解とご協力をいただくために配付しています。



配付場所 こども課、障害福祉課、各行政センター福祉担当係 ◆こども課 ☎内線 523

熊谷市障害者基幹相談支援センター 「くまさぼ」をご利用ください

障害に関する様々なニーズに対応し、途切れない支援を提供しています。どこに相談すればよいか分からない場合は、まずは下記へご相談ください。



◆熊谷市障害者基幹相談支援センター「くまさぼ」
☎048-580-4633 ☎048-524-8790

「心のバリアフリー教室」

互いに理解し支え合う、ユニバーサルデザインのまちづくりを目指して、車いす体験などを主体に、社会福祉協議会ボランティアセンターと共同で出前講座を実施しています。



◆都市計画課（大里庁舎） ☎0493-39-4814